

2019年9月20日

HDR10 コンテンツをフレームごとに解析、最適にトーンマッピングする「Frame Adapt HDR」機能を追加
D-ILA プロジェクター「DLA-V9R」「DLA-V7」「DLA-V5」
の HDR 機能が無償アップグレード

株式会社 JVCケンウッドは、JVC ブランドより発売中の 8K 映像表示対応 D-ILA プロジェクター「DLA-V9R」、および 4K 対応 D-ILA プロジェクター「DLA-V7」「DLA-V5」の計 3 モデルに対応する最新ファームウェアを 10 月中旬より公開します。

今回のファームウェアによるバージョンアップでは、UHD ブルーレイディスクなどの HDR10 コンテンツの映像をフレームごとに解析し、最適なトーンマッピングを行う「Frame Adapt HDR」機能を追加するなどのアップデートを実施。HDR コンテンツをさらに最適な画質で楽しむことが可能になります。



<企画意図>

UHD ブルーレイディスクや配信サービスなどの普及により、さまざまな HDR コンテンツが楽しめるようになってきました。しかし、HDR コンテンツのグレーディング（色調調整）は作品によって異なり、明るく調整されたコンテンツもあれば、暗く調整されたコンテンツも存在するため、正しい画質設定を行わないと最適な映像で見ることができません。そのため、当社はきめ細かな明るさ調整が可能な「マニュアルガンマ調整」機能や、コンテンツに含まれるマスタリング情報（MaxCLL/FALL^{※1}）に基づき最適な映像に自動調整する「Auto Tone Mapping」機能を搭載するなど、プロジェクターによる HDR 再生能力の向上を目指していち早く対応するとともに、さまざまな取り組みを行ってきました。

今回のファームウェアにより新たに追加する「Frame Adapt HDR」機能は、従来の「Auto Tone Mapping」機能をさらに進化させ、コンテンツのシーンごと、あるいはフレームごとに異なるピーク輝度を独自のアルゴリズムで瞬時に解析し、プロジェクターの映像投写に最適なダイナミックレンジに自動調整します。さらに、マスタリング情報のないコンテンツでも入力された映像信号を解析するため、あらゆる HDR10 コンテンツを最適な画質で視聴いただけます。

※1:MaxCLL (Maximum Content Light Level コンテンツの明るさの最大値)
 MaxFALL (Maximum Frame Average Light Level フレーム毎の平均最大輝度)

<新機能「Frame Adapt HDR」の特長>

1. フレームごとの最大輝度を独自のアルゴリズムで瞬時に解析し、リアルタイムに画質を調整

HDR10 コンテンツのフレームごとの最大輝度を独自のアルゴリズムで瞬時に解析し、プロジェクターでの映像投写に最適なダイナミックレンジにリアルタイムで調整します。また同時に、映像データの彩度、色相、明るさも解析し、補正を行うことで色相の変化や色抜けを抑えることが可能です。これにより、同じコンテンツの中でも暗いシーンではより深い黒の階調を、明るいシーンでは色を損ねることなくピーク輝度を上げることができるため、これまでプロジェクターでは難しかった、人間の目で見える現実に近い映像再現を実現します。



2. あらゆる HDR10 コンテンツに対応可能

本機能は、入力された映像信号を解析、調整を行うため、マスタリング情報の有無に関わらずあらゆる HDR10 コンテンツへの対応が可能です。

3. 18-bit レベルのガンマ精度でなめらかなグラデーションを再現

従来は 12-bit 相当で行っていたガンマ処理精度を 18-bit まで高めることで、階調表現力が向上。HDR コンテンツにおいて課題とされてきた明部の階調段差や暗部の黒つぶれを抑え、高精度でなめらかなグラデーションを再現します。

<その他のアップデート内容>

- ・スクリーン補正機能への新たな対応スクリーンの追加
- ・Panamorph 社製アナモフィックレンズ DCR シリーズの 16:9 モードに対応

<バージョンアップの概要>

- ・ファームウェア公開時期：2019 年 10 月中旬
- ・対象商品：「DLA-V9R」「DLA-V7」「DLA-V5」
- ・内容：対象モデルのファームウェア「Version3.10」(無償)
- ・バージョンアップ方法：下記当社ホームページのサポートサイトよりダウンロードしたファイルでバージョンアップ可能
- ・サポートページ URL:https://www3.jvckenwood.com/projector/support/dla-v9r_v7_v5_update/
※ファームウェア Ver が 3.10 以前の方が対象です。本機能が必要な方は本ファームアップデートをお願いします。なお、本ファームアップデートにより、「ピンクッション補正」機能は使用できなくなります。ご注意の上、ファームアップデートをお願いします。詳しくは上記ダウンロードサイトをご参照ください。

<商標について>

- ・「D-ILA」は株式会社 JVC ケンウッドの商標または登録商標です。
- ・その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】 株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ TEL：045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地
【お客様窓口】 JVC ケンウッド カスタマーサポートセンター TEL：0120-2727-87（固定電話からはフリーダイヤル）/ 0570-010-114（携帯・PHS からはナビダイヤル） / 045-450-8950（一部 IP 電話）

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

www.jvckenwood.com